

令和2年度京都大学公共政策大学院

入学試験問題（一般選抜）

科目名：政治理論

この表紙の次には、以下の出題分野の試験問題が1ページに各2問ずつ、計3ページで6問ある。

1. 政治学
2. 政治過程論
3. 政治思想史

6問から2問を選んで解答すること。

1問につき、答案用紙1冊を用いて解答すること。

答案用紙ごとに、所定の欄に科目名、出題分野名、問題番号を記入すること。

科目名 政治理論 出題分野名 政治学

問題 1 グローバル化と各国の国内政党政治との間にはいかなる関係があるか。論じなさい。

問題 2 選挙制度は政治的結果にいかなる差異をもたらすか。論じなさい。

科目名 政治理論 出題分野名 政治過程論

問題 1 ポピュリズムが台頭する背景について論じなさい。

問題 2 ポスト工業化と福祉国家の関係について論じなさい。

科目名 政治理論 出題分野名 政治思想史

問題 1 フェミニズムは現代政治思想にどのような影響をもたらしているか。多角的に論じなさい。

問題 2 資本主義経済と代議制民主政体は両立可能だろうか。理由を明示しつつ、あなたの見解を論じなさい。